

クラブ活動報告（地域）

親睦担当副幹事長 河野 広明

毎年、当クラブは、各地域（近畿・中国・四国・九州）で地域イベントを開催していますが、本年度は、8月2日（金）に四国の香川県高松市にて、研修会・交流会を開催いたしました。

研修会では、基調講演として、弁理士であり、株式会社 IP Stream の代表を務めておられる小川一先生をお招きし、「コンサルで知財にお金が集まる世の中に」とのタイトルで、昨今、特に注目されている弁理士業務の多角化の実践について大変興味深い内容のご講演をいただきました。

その後、小川一先生に、特許庁総務部秘書課弁理士室長の加藤智也様、課長補佐の和平悠希様、並びに企業に所属されている2名の弁理士の先生方（大和田昭彦先生、松田隆子先生）と、四国会の副会長であり当クラブの会員である山内伸先生を加えて、「君（弁理士）たちはどう生きるか～生成AIとの共生の中で、企業・特許庁はこんな弁理士像を期待している～」の銘打って、今後の弁理士業務の在り方や特許庁・企業が期待する弁理士像についてパネルディスカッション形式で議論をいたしました。小川一先生のご講演後のみならず、パネルディスカッションにおいても、多くの参加者から登壇者に向けて数多くの質問がなされるなど、当初予定していた時間では足りないくらいの活発な議論が取り交わされました。



研修会の後は、研修会場の近くの居酒屋（海鮮居酒屋「神童ろ」）に場所を移して、この度の研修の登壇者の方々と研修参加者との間で、約2時間半、交流を楽しんでいただきました。

この度の研修会に、ご登壇のために遠方よりお越しいただきました先生方、特許庁職員の皆様、そして研修会、交流会にご参加くださいました皆様に、心より感謝申し上げます。



以上